

フロッピーコピア(LMC-35A)用

ICカード(デッドコピー)

LMIC-100A

使用説明書

ご注意

- 1 . 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2 . 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 3 . 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一御不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、当社または最寄りの販売店へご連絡ください。
- 4 . 本製品は、十分な注意のもとに、放出電波が最小になるよう設計してありますが、電波や電磁波に敏感な機器には、近くにあると、影響を与えることがあります。
- 5 . 運用した結果の影響（データの保証など）に関しては、前項に関わらず、責任を負いかねますのでご了承ください。

・本使用説明書に記載されている“会社名”“製品名”は、各メーカーの登録商標です。

LMC - 35A用ICカード
<LMIC - 100A> 使用説明書

平成9年 6月 初版 発行

発行所：株式会社 **ランドコンピュータ**

Printed In Japan

サポート部 (0120) 161639 (フリーダイヤル)
FAX 情報BOX 06-304-6959 (24時間受付)

Nifty-Serve access > PC Vendor Station G [GO SPCVG]
URL : <http://www.threeweb.ad.jp/~landosk>
E-mail Address : landosk@osk.threewebnet.or.jp

<本社> 〒532 大阪市淀川区西中島7-4-17 新大阪上野東洋ビル
TEL 06(304)8424 (営業部代表) FAX 06(307)2121

<東京営業所> 〒112 東京都文京区本郷2-25-2 ケニスビル
TEL 03(3816)2671 (代表) FAX 03(3816)2672

<熊本テクニカルセンター>
〒861-22 熊本県上益城郡益城町田原
テクノリサーチパーク内
TEL 096(286)9341 (代表) FAX 096(286)9342

パッケージ内容のチェック

パッケージの内容をチェックしてください。万一、不足のものがありましたら、お手数ですが、購入された販売店、或いは当社サポート部までご連絡ください。

パッケージ内容

型 式	数 量	内 容
LMIC - 100A	1	ICカード(デュPLICATIONコピー用)
	1	LMIC - 100A 使用説明書

デュPLICATIONコピー

フロッピーディスクのコピーを作成します。フォーマットの変更やデータのコンバートなどを行いません。

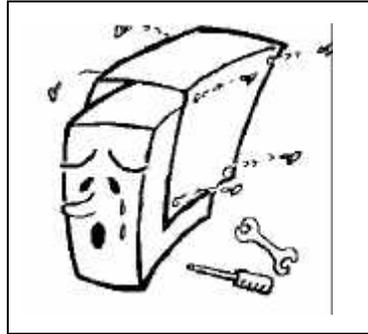
注 意 事 項

使用環境は、指定の範囲で・・・。

- ・濡らさない様にご注意を。
- ・直射日光を避けること。
- ・振動やショックは避けること。

分解しないでください。

- ・みだりに機器を分解しますと不具合の原因となるだけでなく危険を伴います。
- ・このような原因による故障に関しては、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。



輸送上の注意

- ・再度輸送される場合は必ず購入時のパッケージを使って梱包してください。
- ・本機は精密機械です。輸送中にショックがかからないようご注意ください。

使用上の注意

- ・ICカードの電池寿命は3年半になっております。
- ・電池の寿命が切れたり、不用意に電池を抜きますと内容が消滅して使用不可能になりますので注意してください。
- ・もしあやまって内容が消滅した場合、サポート部までご相談ください。

サポート体制と修理サービス

ランドコンピュータでは、お客様に当社製品を安心してご使用していただくために、サポート体制の充実を図っております。
製品の接続や操作方法についてのご質問や、万一、製品が正常に作動しない場合は、下記のサポート部までお問い合わせください。

サポート部へのお問い合わせは

フリーダイヤル：着信払（土曜日も受け付けます）

0 1 2 0 - 1 6 1 6 3 9

受付時間： 9：00～12：00
13：00～17：30（日曜・祝日を除く）

F A X：

0 6 (3 0 7) 2 1 2 1

受付時間：24時間

特に技術的な内容等で電話では説明しにくい場合や機器が正常に動作しないと思われる場合、あるいは受付時間外等には、F A Xで詳細をお知らせくださいますようお願いいたします。
また、F A X以外に、Nifty-serve や電子メールからのご質問もお受けしております。

Nifty-Serve access > PC Vendor Station G (GO SPCVG)
Nifty Mail Address : KYD01513
E-mail Address : KYD01513@niftyserve.or.jp

当社に修理サービスをご依頼の際のお願い
まず、上記サポート部にご連絡ください。担当者より、修理受付番号と修理品返送先を記載した「修理受付連絡書」をF A Xでお知らせいたします。ご返送いただく製品の外箱に「修理受付番号」及び「修理品」と明記の上、保証書を添付して修理品返送先にご返送ください。
修理受付番号のないものは処理しかねる場合もございますので、ご了承ください。

株式会社 **ランドコンピュータ**

目次

パッケージ内容のチェック

注意事項

1章 製品の概要.....	1
1-1 製品の概要.....	1
第2章 操作方法.....	2
2-1 電源の“ON”.....	2
2-2 メイン画面.....	3
2-3 コピーの方法.....	6
2-4 高速モード・解析モードの切換.....	9
2-5 設定モード.....	9
2-5-1 外付け8インチドライブの使用.....	10
2-5-2 内蔵ブザーの設定.....	11
2-5-3 ベリファイの設定.....	12
第三章 エラーメッセージ一覧.....	13
3-1 外付けドライブの設定が間違っているとき.....	13
3-2 コピー時に発生するエラー.....	14
3-2-1 解析時リードエラー.....	14
3-2-2 セクタ長異常.....	15
3-2-3 フォーマットエラー.....	15
3-2-4 コピー時リードエラー.....	16
3-2-5 コピー時ライトエラー.....	16
3-2-6 ベリファイ時コピー元リードエラー.....	17
3-2-7 ベリファイ時コピー先ライトエラー.....	17
3-2-8 ベリファイ時比較エラー.....	18
3-2-9 ライトプロテクトエラー.....	18
第4章 電池交換.....	19
4-1 内蔵電池について.....	19
4-2 電池交換の方法.....	19

1章 製品の概要

1-1 製品の概要

概要

- ・《LMIC - 100A》(以降“本製品”と表記します。)はフロッピーコピー《LMC - 35A》にてデュプリケーションコピーをおこなう際に使用するICカードです。

機能

- ・使用OSに関係なくコピーが可能です。
- ・コピー終了後、コピーデータのベリファイをおこないます。
- ・コピーモードには、高速モードと多少のプロテクトには有効な解析モードがあります。
- ・フォーマットをおこないながらコピーをおこないます。
- ・同一容量のサイズの異なる(例3.5” 5”)メディア間でのコピーも可能です。

ワープロ専用機でコンバートをおこなった場合、それぞれの機種間でデータに互換性を持たない機種もありますので、あらかじめご使用機種間での互換性をご確認ください。

プロテクトがかかっているソフトウェアについては、コピーできないものがありますのでご了承ください。

第 2 章 操作方法

2 - 1 電源の“ ON ”

《LMC - 35 A》のメイン電源を入れて本カードをセットすれば、電源が“ ON ”になり使用可能になります。

(《LMC - 35 A》マニュアル 2-2 カードのセットの項参照)

電源ランプが点灯してカードの種別・カードのバージョンが約 2 秒表示されます。

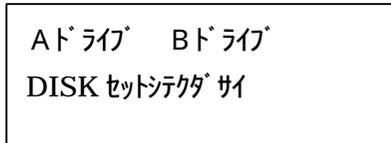
バージョンの表示 (約 2 秒表示)

LMIC-100A Ver 1.0 OK

その後メイン画面に切り替わります。

2 - 2 メイン画面

メイン画面で「」ボタンを同時に押すことによって設定モードに入ります。ディスクがセットされていないときは、次のように表示されます。



このメッセージが表示されたら、ディスクをセットしてください。

コピー元ドライブ（Aドライブ）コピー先ドライブ（Bドライブ）に1枚ずつディスクをセットしてください。

このときコピー元ディスクには、ライトプロテクトをしてください。コピー先ディスクには、ライトプロテクトをしないでください。

ライトプロテクトについては、LMC本体の説明書のAPPENDIXをご覧ください。

ディスクのセットの方法が間違っている場合、次のように表示されます。

Aドライブ Bドライブ
DISKが フォクス アリス

コピー元もしくはコピー先ドライブにディスクが複数入っています。
ディスク正しくをセットしてください。

Aドライブ Iラ-
ライトプロテクト アリス

Bドライブ Iラ-
ライトプロテクト サレマス

ディスクのライトプロテクトを確かめてください。

コピー元ディスクには、ライトプロテクトをしてください。コピー先ディスクには、ライトプロテクトをしないでください。

ディスク正しくをセットすると、次のように画面が切り替わります。

(例)

3.5" 5" HS B 北°-キ-テ° スタート

*表示の見方

(ドライブ名) (ドライブ名) (モード1) (モード2) 北°-キ-テ° スタート

(ドライブ名) 3 . 5 インチ = 3.5"

5 インチ = 5"

8 インチ = 8"

(モード1) 高速モード = HS

解析モード = AN

(モード2) ベリファイあり = B

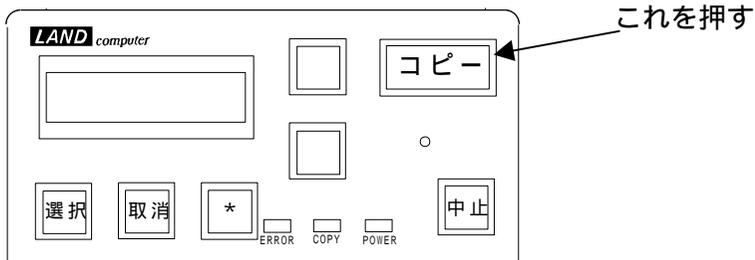
ベリファイなし = NB

2 - 3 コピーの方法

ディスクを正しくセットした後、「北°キー デ スタート」と表示されている状態で「コピー」ボタンを押すとコピーを開始します。

(例)

3.5" 5" HS B
北°キー デ スタート



コピー中の画面表示は

(例)

3.5" 5" 北° - Track 159 OK

コピー中の画面の見方

(ドライブ名) (ドライブ名)(動作モード) トラック(トラック番号) (ステータス)
--

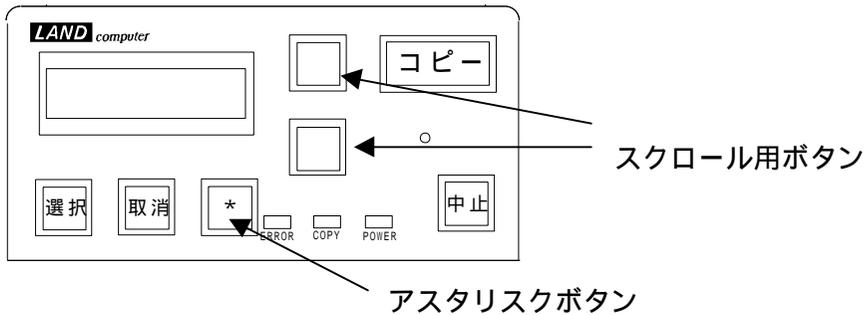
(ステータス)は表示されているトラック番号のコピーの状態を表示します

(ドライブ名) 3 . 5 インチ = 3.5"
5 インチ = 5"
8 インチ = 8"

(動作モード) コピー = 北° -
ベリファイ = ヴェリファイ

(ステータス) 問題なし = OK
エラー発生 = ERROR

コピー終了後エラーが発生している場合、アスタリスクボタンを押すとエラーメッセージが表示されます



エラーメッセージは、どのようなエラーが発生したかを示すメッセージと、どこでエラーが発生したかを示すメッセージがあります。

このメッセージは複数画面に渡っていますので、「」「」ボタンでスクロールさせてご覧ください。

複数エラーがある場合も、「」「」ボタンでスクロールさせてご覧ください。

例

北 -
リードエラー

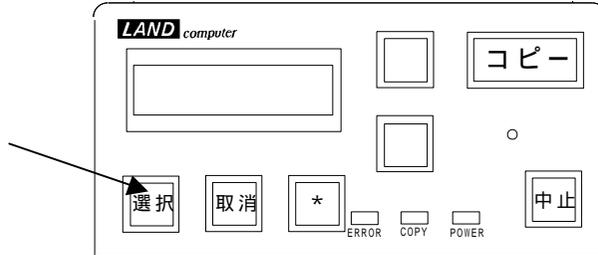
「」ボタンを押すと

トラック セクタ コマンド
12 3 1

このように表示されます。

2 - 4 高速モード・解析モードの切換

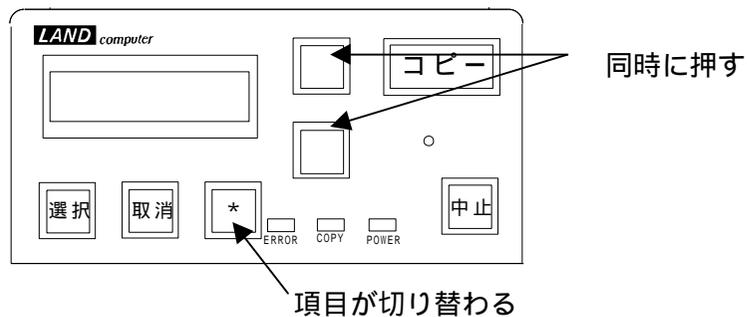
高速モードと解析モードを切り替えるには、メイン画面で「選択」ボタンを押すことで、高速モード・解析モードが交互に切り替わります。



2 - 5 設定モード

このモードにはメイン画面で「コピー」ボタンを同時に押すことによって入ります。

設定モードでは、アスタリスクボタンを押すことによって設定項目が切り替わります



全ての設定が終わり、内容を記録するには「選択」ボタンを押します。
記録せずに終了するには、「取消」ボタンを押します。

2 - 5 - 1 外付け 8 インチドライブの使用

設定モードでアスタリスクボタンを押して、以下の項目を表示してください。

8"ドライブ ショートカット YES

この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が「YES」「NO」と切り替わります。設定できましたらアスタリスクボタンを押してください

「NO」の場合次の設定項目に移ります。

「YES」の場合 8 インチドライブを、コピー元として使用するか、コピー先として使用するかの選択画面になります。

ドライブ コピー先 A

この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が「A」「B」と切り替わります。

コピー元として使用する場合「A」

コピー先として使用する場合「B」を選択してください。

2 - 5 - 2 内蔵ブザーの設定

LMCにはエラーなどを知らせるブザーが内蔵しています。これを使用するかしないかを設定します。

*ブザーを使用しないに設定しても、起動時のブザー音は鳴ります。

ブザー ヲ シヨウジヌカ YES

この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が「YES」「NO」と切り替わります。

「YES」でブザーが鳴り、「NO」でブザーは鳴りません。

2 - 5 - 3 ベリファイの設定

LMCは通常コピーをおこなうとき、ベリファイ（正しくディスクがコピーを行えたかどうかのチェック）をおこないます。このオプションはベリファイを省くことによって、コピーの速度を向上させます。

注意 ベリファイをおこなわない場合、コピーの信頼性は大幅に低下します。通常はベリファイをおこなってください。

ベリファイ ｼｽｸ
YES

この画面で「」「」ボタンを押すと、2行目が「YES」「NO」と切り替わります。

「YES」でベリファイをおこないます。

「NO」でベリファイはおこないません。

アスタリスクボタンで、メニューが切り替わり「外付けドライブの設定」に戻ります。

第三章 エラーメッセージ一覧

この章では、本カードを使用中によく見られると思われる、エラーメッセージの解説をおこないます。

3 - 1 外付けドライブの設定が間違っているとき

8"ドライブ エラー
チェック システム

解説

外付けドライブに関して問題があります。

原因

外付けドライブが、LMCに設定されている状態と異なるか、外付けドライブとの接続が正しくおこなわれていない。もしくは外付けドライブのDIPスイッチの設定があっているか、あるいは外付けドライブの電源が入っていません。

対策

外付けドライブをつないでいる場合、電源が入っているか、DIPスイッチの設定は正しいか、もしくは接続が正しくおこなわれているか、コネクターなどを確かめてください。

外付けドライブが接続されていない場合、この説明書の「2 - 5 - 1」外付け8インチドライブの使用」を参照して正しく設定をおこなってください。

3 - 2 コピー時に発生するエラー

3 - 2 - 1 解析時リードエラー

カ化チユウ
リード エラー

解説

このエラーは、コピー元ディスクを解析中に何らかの読みとりエラーが発生したときに表示されます。

原因

コピー元のディスクにプロテクトがかかっているものと考えられます。

対策

本機では、プロテクトのかかっているディスクはコピーできません。

3 - 2 - 2 セクタ長異常

コピー元ノ DISK ノ
セクタガ 長ヨウチス

解説

このエラーは、コピー元ディスク読み取り中にセクタの読み取りに失敗したときに表示されます。

原因

コピー元のディスクにプロテクトがかかっているか、特殊なフォーマットなディスクだと考えられます。

対策

高速モードの場合、解析モードに変更してコピーしてください。
解析モードでこのエラーが発生した場合、本機ではコピーできません。
本機では、プロテクトのかかっているディスクはコピーできません。

3 - 2 - 3 フォーマットエラー

フォーマット
ディスク

解説

コピー先のディスクをフォーマットできませんでした。

原因

コピー先のディスクに、異常があります。

対策

コピー先のディスクを、取り替えてください。

3 - 2 - 4 コピー時リードエラー

コピー時
リードエラー

解説

コピー中に、コピー元ドライブで読み取りエラーが発生しました。コピー元のディスクのデータが異常な場合、コピー先のディスクのデータも、正常にはなりません。

原因

コピー元のディスクに、異常があります。

対策

コピー元ディスクを、正常なディスクに取り替えてください。

3 - 2 - 5 コピー時ライトエラー

コピー時
ライトエラー

解説

コピー中に、コピー先ドライブで読み取りエラーが発生しました。

原因

コピー先のディスクに、異常があります。

対策

コピー先ディスクを、正常なディスクに取り替えてください。

3 - 2 - 6 ベリファイ時コピー元リードエラー

ベリファイ
リードエラー

解説

ベリファイ中に、コピー元ドライブで読み取りエラーが発生しました。コピー元のディスクのデータが異常な場合、コピー先のディスクのデータも、正常にはなりません。

原因

コピー元のディスクに、異常があります。

対策

コピー元ディスクを、正常なディスクに取り替えてください。

3 - 2 - 7 ベリファイ時コピー先ライトエラー

ベリファイ
リードエラー

解説

ベリファイ中に、コピー先ドライブで読み取りエラーが発生しました。

原因

コピー先のディスクに、異常があります。

対策

コピー先ディスクを、正常なディスクに取り替えてください。

3 - 2 - 8 ベリファイ時比較エラー

ベリファイ
比較エラー

解説

ベリファイ中に、正常にコピーできていない部分が、発見されました。

原因

コピー先のディスクに、異常があります。

対策

コピー先ディスクを、正常なディスクに取り替えてください。

3 - 2 - 9 ライトプロテクトエラー

ライトプロテクトエラー

解説

ICカードに書き込みができません。

原因

ICカードにライトプロテクトがかけられています。

対策

ICカードには、ライトプロテクトをかけないでください。

第4章 電池交換

4 - 1 内蔵電池について

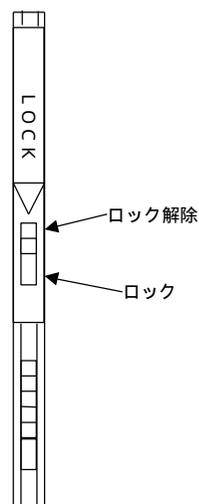
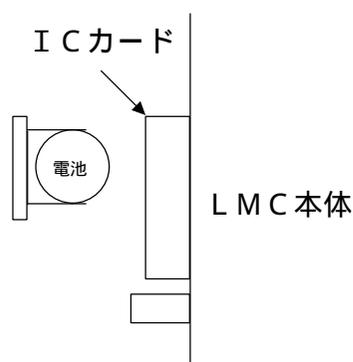
本製品内蔵の電池の予測寿命は約4年になっています。

- 電池の寿命が切れると、内容が消滅して使用不可能になりますので早めに交換してください。
- 不用意に電池を抜きますと内容が消滅して使用不可能になりますので注意してください。
- もしあやまって内容が消滅した場合、サポート部までご相談ください。

4 - 2 電池交換の方法

ICカードの電池交換は説明をよくたしかめて慎重におこなってください。

1. ICカードをLMC本体にセットして電源を入れます。
2. ICカードの電池ケースのロックを解除します。
3. ICカードから電池ボックスを抜き取ります。
4. 電池を交換します。
5. ICカードに新しい電池の入った電池ケースを入れます。
6. ICカードの電池ボックスをロックします。
7. 交換は完了しました。カードを抜いてください。



注意... LMC本体にカードをセットして電源が入っている状態で電池交換をおこなわないと、内容が消滅して使用不可能になりますので注意してください。